

今月は五月にお茶大で行われました、第45回日本保育学会で、研究奨励賞を受賞されました榎沢良彦先生と浜田美智先生に、論文のご紹介をいただきました。又、企画シンポジウム「保育臨床の視点から園生活を考える」について企画・司会の大場幸夫先生より報告していただきました。雨ではじまった大会でしたが、全国から多数の方々に参加され、熱心に発表に耳を傾けていらっしやいました。保育学会からの報告は、次号もご紹介する予定しております。

*

娘はこの春から中学生となり、毎日が新しいことばかり。新しい生活への好奇心と驚きで、学校の様子を興奮気味に詳しく私に話してくれます。

娘の学校では、朝会の時、司会の生徒が「今日は〇〇さんのお誕生日です」と紹介し、クラスの皆からお祝いをしてもらうそうです。中学生にもなって随分可愛いこと……と思っていたのですが、後

から、そういえば、この子が保育園の時もそうだった」と思い出しました。

園児数100名足らずの普通の公立の保育園でしたが、園長先生のお考えで、毎月のお誕生会ではなく、一人一人の子の実際の誕生日にその子だけのためにお祝いをして下さるのです。その日のために園長先生がまるで本物のようなデコレーションケーキを紙で作って下さり、そのまん中には大きなロウソクが立っていました。その日は朝から一日、その子が主人公です。給食やおやつの際はもちろん、遊びの中でも、その子が望めば、何回でもケーキのロウソクに火がともされ、フーツと吹き消したり、パースディソングを歌ったり、本当に一日中、何十回も楽しんでる子もいました。

誕生日は誰にでもありますが、どの子にとっても特別な日なのです。それは保育園でも中学校でも同じことで、一人一人が、いかに大切に考えられていたかをあらためて知らされました。

(K)

幼児の教育

第九十二巻 第十号
(一九九二年十月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成四年十月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二―一―

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五―一―

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三―一

振替口座 東京九―一九六〇

電話〇三三三二九二―七七七八―

●本誌御購読の御注文は発売所フレーベル館にお願いいたします

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。